

らめ手もが費税高あと入の^エ う世そ小上 うく生金や館近あ民 らなけろ
なか厚十スが金いるださ現^一税か界のさげ日にと活が学、な^つの私なもはう税
い、い八ウあで税が[。]れ在^デ負[。]的といら本な^とに使校市存^た授^がいの聞か^と
のこサ歳^エるま金、もたの^ン担^そにき頃れで^つも欠わの役在[。]業税人なき[。]い
にん^一未^一かをおちの消^がのれ見^のはたは^たに[。]せ^て品^なし^と選^関い^かえ^費と
もな^ビ満^デな[。]お^ろは^費あ^重と^た倍^五。^令、[。]ぐ^ない[。]ど^いい[。]拳^心る、^が税^ど
関にスや^ンん^わ一^むん^三税^るい^もと[。]%[。]軽^和
わ高^が八^でと^れ体^ね他[。]は^とこ^軽き^十程^減元
らい受^十は^小て^何高^に年^二聞^とい^日分^度税^年
ず税^け五^無学^いに^いも^近十^いで^の本^高だ^率に
不金^ら歳^料校^る使^もた^く五^た有^だの^いつ^が消
満^をれ^以ら^か主^つの^く前[%]こ^名ろ^税よ^たあ^費
を支^る上^はい^大も^いか^ん一^しが^国か^担に^とと^が
抱^わう^無。^学の^るり^の九^いあ^の。^は思^をは^一
人^なだ^料ま^まの^の。^種九[。]る^一
は^け。[。]た^で一^だこ^類一^し。^つ
ほ^れそ^か医^のつ^ろれ^の年^かこ^に
と^ばの^な療^学に^うだ^税の^もの^ス
んな^{たり}費^費学^かけ^がこ^導国^ウ
ろ^は、^がき

東北地区納税貯蓄組合連合会
会長賞
照井 莉緒

未三もに国金にはてつるも めにも四程投そ にンど
来年、反民を支必無人とち今る関あ十度票れス対のい
が後選映にどえず駄も負、のと心つ年だ率はウし人な
明に挙さあうら誰な少担知私いがたほがが選エて々い
るははせる使れかもなもるたうあらど、と挙、高はと
い投遠る。うてののく増こち強りし前ステ投デい税の
も票いこ選か生役でなえとにい、いにウも票ン信金こ
ので存と挙、きにはいるだと意自。はエ高率と頼をと
でき在がにそて立なだ。とつ志分ス九、いの日と回。
あるででよれいついろマ思てがたウ十デ。高本満収そ
る人はきつをる。うイう必あちエ%ン日さの足すれ
こもなるて決の国私。ナ。要るが、をは本だ違をるど
といい。自めだ民たしス確なの税デ上なの。い感機こ
をる。中分る。一ちかなかのだ金ン回ん投スはじ関ろ
願の特学の権そ人のしイにはとののつと票ウ他にてでか
つだに生意利し一出、メ税税思使人て八率エにいあス
て。三に見はて人し税、率につい々い十は、もるるウ
い日年とを私そがたはジが関た道はた%五デあ。国エ
る本生つ政たの税お決を上心。を政こ超十ンる 税、
。のはて治ち税金金しもがを 決治とえ%は。 庁デ